参　考　組織図 & 担当部長紹介 (平成30年１月１日現在)



MRO サプライ神戸支店新設

西日本エリアに拠点を新設し、オレンジコマース（電子購買）の導入やサポートを強化しています。



HC 東京第二支店新設

HC東京支店を分割し、各法人様により細かなフォローとサービスをご提供します。



トラスコ オレンジブックＡＩ課

ＡＩ（人工知能）を活用して、より早く、お問合せに回答していきます。

Board Brain (BB) とは

当社では、社外取締役をBoard Brain (BB) と呼びます。豊富な経験や知識を活かした助言やサポートを通して当社の発展に貢献してもらいたいという思いから名づけました。

海外現地法人（子会社）
トラスコ中山株式会社担当役員　藪野 忠久



代表取締役社長
安井　昇（やすい　のぼる）

TRUSCO NAKAYAMA CORPORATION(THAILAND)LIMITED
（トラスコナカヤマ タイランド）
資 本 金　３億9,000万バーツ（約13億円）
従 業 員　20名（内 トラスコ中山株式会社出向社員３名）
代表取締役社長　安井 昇
監 査 役　雲戸 清則



代表取締役社長
八島 剛志（やしま たけし）

PT.TRUSCO NAKAYAMA INDONESIA
（トラスコナカヤマ インドネシア）
資 本 金　3,156億ルピア（約27億円）
従 業 員　14名（内 トラスコ中山株式会社出向社員２名）
代表取締役社長　八島 剛志
監 査 役　雲戸 清則



専務取締役
経営管理本部　本部長
なか　い　たかし
中　井　孝
昭和30年（1955）１月16日生
62歳　社歴40年
【所有株式数】30,300株

経営管理本部　全114名

経営企画部



執行役員
経営企画部　部長
なか　い　かず　お
中　井　一　雄
昭和44年（1969）７月７日生
48歳　社歴25年
【所有株式数】2,600株

トラスコPresents「知られざるガリバー」で広報を強化します。

経営企画課
秘書課
広報IR課
人材開発課
採用課
CSR課
（計21名）

総務部



総務部　部長
まえ　だ　とし　ひこ
前　田　俊　彦
昭和43年（1968）８月３日生
49歳　社歴27年
【所有株式数】2,800株

充実感に満ちた自慢の会社づくりに励みます。

東京総務課
大阪総務課
人事課
ヘルスケア課
法務課
プロパティ課
トラスコ・リゾート＆スパ箱根
（計33名）

経理部



執行役員
経理部　部長
いま　がわ　ひろ　あき
今　川　裕　章
昭和38年（1963）１月22日生
54歳　社歴32年
【所有株式数】20,000株

厳正な会計処理と迅速な情報開示を実践いたします。

経理課
財務課
（計20名）

情報システム部



執行役員
情報システム部　部長
かず　み　あつし
数　見　篤
昭和45年（1970）９月10日生
47歳　社歴25年
【所有株式数】2,700株

システムやITを上手に活用し当社の企業価値向上に努めます。

IT企画課
システム管理課
データ管理課
（計40名）

東京商品部



東京商品部　部長
よね　だ　ゆたか
米　田　豊
昭和50年（1975）11月６日生
42歳　社歴19年
【所有株式数】2,000株

日々進化する「モノづくり」の未来を見据えて商品を揃えます。

東京NB商品課
東京PB商品課
東京仕入先開発課
PBプロダクトデザイン課
PB品質保証課
海外調達課
ドイツ駐在所
（計33名）



ドイツ駐在所 所長
ひがし　のりひろ
東　則博

※所有株式数については、平成29年12月31日現在の株式数です。

株主総会

取締役会

代表取締役社長



社外取締役
Board Brain(BB)
さい　とう　けん　いち
齋　藤　顕　一
昭和24年（1949）11月15日生　68歳
【所有株式数】1,300株
株式会社フォアサイト・アンド・カンパニー
代表取締役



社外取締役
Board Brain(BB)
はぎ　はら　くに　あき
萩　原　邦　章
昭和28年（1953）8月19日生　64歳
【所有株式数】2,000株
萩原工業株式会社
代表取締役会長



代表取締役社長
なか　やま　てつ　や
中　山　哲　也
昭和33年（1958）12月24日生
59歳　社歴37年
【所有株式数】1,874,700株

監査指導室　4名



執行役員
商品本部　本部長
みや　た　しん　さく
宮　田　晋　作
昭和39年（1964）6月9日生
53歳　社歴29年
【所有株式数】2,200株



執行役員
物流本部　本部長　昇任
なお　よし　ひで　き
直　吉　秀　樹
昭和46年（1971）12月7日生
46歳　社歴24年
【所有株式数】3,200株

商品本部　全96名

大阪商品部



大阪商品部　部長
やま　ざき　おさむ
山　崎　　修
昭和36年（1961）9月16日生
56歳　社歴33年
【所有株式数】1,800株

商品の販売に関わる様々なリスク対応の具体策を確立します。

大阪NB商品課
大阪PB商品課
大阪仕入先開発課
仕入管理課
（計23名）

カタログメディア部



執行役員
カタログメディア部　部長
かわ　い　きよ　はる
川　合　清　治
昭和33年（1958）1月27日生
59歳　社歴42年
【所有株式数】6,800株

オレンジブックの進化とAIがお客様の未来を変えて行きます。

トラスコ オレンジブック課
トラスコ オレンジブック.Com課
トラスコ オレンジブックAI課
（計39名）

物流本部　全430名

物流部



物流部
首都圏　部長
やま　もと　まさ　し
山　本　雅　史
昭和48年（1973）5月27日生
44歳　社歴22年
【所有株式数】2,500株

変化を重ね、お客様への即納体制強化に全力で取り組みます。

物流企画課
配送マネジメント課
プラネット埼玉 開設準備室
プラネット東関東
（計76名）



物流部
東日本　部長
さ　さ　き　　のぶ　よし
佐々木　伸　昌
昭和35年（1960）1月30日生
57歳　社歴36年
【所有株式数】2,800株

組織力と設備の一体化で貢献度の高い物流サービスを目指します。

【東日本】
プラネット北海道
プラネット東北
プラネット北関東
プラネット東京
プラネット南関東
HC東日本物流センター
（計120名）



物流部
西日本　部長
ふく　い　　たく　ま
福　井　沢　磨
昭和43年（1968）5月25日生
49歳　社歴27年
【所有株式数】1,000株

設備投資効果を最大化出来る様、人間力、現場力を高めて参ります。

【西日本】

プラネット東海	HC西日本物流センター
プラネット名古屋	HC九州物流センター
プラネット滋賀	東大阪ストックセンター
プラネット大阪	奈良ストックセンター
プラネット神戸	岡山ストックセンター
プラネット山陽	博多ストックセンター
プラネット九州	久留米ストックセンター

（計233名）

監査役会
監査役

監査役室　1名



社外監査役（常勤）

小松（こまつ）　均（ひとし）

昭和27年（1952）9月20日生
65歳
【所有株式数】14,300株



社外監査役（常勤）

松田（まつだ）　昌樹（まさき）

昭和31年（1956）3月30日生
61歳
【所有株式数】13,500株



社外監査役（非常勤）

鎌倉（かまくら）　寛保（ひろほ）

昭和22年（1947）1月27日生
71歳
【所有株式数】2,500株



常務取締役
営業本部　本部長

藪野（やぶの）　忠久（ただひさ）

昭和37年（1962）3月13日生
55歳　社歴34年
【所有株式数】27,700株

営業企画部



執行役員
営業企画部　部長

岡本（おかもと）　剛（たけし）

昭和39年（1964）8月4日生
53歳　社歴31年
【所有株式数】4,200株

人間（アナログ）のセンスを磨き営業価値を高めてまいります。

販売企画課
支店サポート課
お客様相談室
（計15名）

ファクトリー営業部

新任



ファクトリー営業部
北海道・東北・北関東　部長

堂守（どうもり）　亮（りょう）

昭和50年（1975）4月5日生
42歳　社歴19年
【所有株式数】1,200株

営業力、物流力を発揮し、お客様の利便性を更に高めていきます。

全15支店

北海道・東北ブロック
札幌　八戸　仙台　秋田
郡山
北関東ブロック
水戸　つくば　鹿島　宇都宮
小山　熊谷　伊勢崎　大宮
新潟　新潟北
（計177名）



ファクトリー営業部
首都圏　部長

下田（しもだ）　栄太郎（えいたろう）

昭和45年（1970）8月21日生
47歳　社歴24年
【所有株式数】1,600株

日本のモノづくりに役立つサービスを提供していきます。

全10支店

首都圏ブロック
千葉　松戸　城南　板橋
八王子　東京　江戸川　厚木
川崎　湘南
（計125名）



ファクトリー営業部
信州・北陸・東海　部長

安達（あだち）　幹雄（みきお）

昭和44年（1969）9月20日生
48歳　社歴24年
【所有株式数】2,400株

お客様、仕入れ先様とイーブンな関係でユーザー様に貢献します。

全14支店

信州・北陸ブロック
岡谷　富山　福井　上田
金沢
東海ブロック
静岡　富士　岡崎　刈谷
四日市　浜松　名古屋　小牧
名城
（計165名）

新任



ファクトリー営業部
近畿圏　部長

大谷（おおたに）　正人（まさと）

昭和42年（1967）10月24日生
50歳　社歴27年
【所有株式数】1,000株

仕組みと人の力を融合する事でユーザーニーズに応えて参ります。

全11支店

近畿ブロック
竜王　京都　大阪　南大阪
寝屋川　東大阪　北大阪　姫路
神戸　明石　和歌山
（計140名）



平成29年10月 経営会議（東京本社３階 55thアニバーサリーホール）
自由に意見を交わせるよう上座、下座のない円卓型レイアウトで開催しています。
座席は、常に新鮮な気持ちで参加できるよう毎回変更しています。

営業本部

全874名

新任 大阪会場



ファクトリー営業部
中国・四国・九州　部長

藤本 義広（ふじもと よしひろ）

昭和46年（1971）9月10日生
46歳　社歴23年
【所有株式数】400株

担当する地域で存在価値No.1の問屋を目指します。

全17支店

中国・四国ブロック
米子　岡山　広島　福山
宇部　周南　高松　徳島
松山
九州ブロック
福岡　小倉　鳥栖　長崎
熊本　大分　鹿児島　沖縄
（計157名）

ホームセンター営業部 大阪会場



ホームセンター営業部　部長

星野 裕順（ほしの ひろゆき）

昭和46年（1971）3月14日生
46歳　社歴26年
【所有株式数】2,700株

豊富な商品で魅力ある売場づくりにお役に立てるよう取り組みます。

全６支店

HC東京第一
HC東京第二
HC大阪
岡崎
福岡
沖縄
※ファクトリー営業部支店との兼任３支店含む
（計37名）

eビジネス営業部

新任 大阪会場



eビジネス営業部
通販部長

江﨑 耕一（えざき こういち）

昭和50年（1975）2月3日生
42歳　社歴21年
【所有株式数】2,400株

在庫、物流、システムを使って更に通販ビジネスを浸透させます。

通販東京第一
通販東京第二
通販大阪
（計33名）

大阪会場



eビジネス営業部
MROサプライ部長

土屋 剛（つちや つよし）

昭和53年（1978）2月19日生
39歳　社歴18年
【所有株式数】3,100株

西日本エリアに拠点を新設し、電子購買を更に推し進めます。

MROサプライ東京
MROサプライ神戸
（計14名）

海外部 東京会場



海外部　部長

雲戸 清則（うんと きよのり）

昭和37年（1962）2月9日生
55歳　社歴31年
【所有株式数】5,000株

今年インドネシア新社屋が着工、更に海外インフラ整備に注力します。

海外販売課
※海外子会社対応窓口
（計11名）

TRUSCO HISTORY　TRUSCOのあゆみ

1959 (昭和34年)

●５月15日　大阪市天王寺区に機械工具卸売業、中山機工商会として創業



写真中央が社長 中山哲也(3歳)



1962 (昭和37年)

●名古屋営業所（名古屋市熱田区）開設

1964 (昭和39年)

●３月２日　中山機工株式会社設立（大阪市東区 現 中央区）

●東京営業所（東京都港区）開設



●総合カタログ「中山商報」創刊



●初のプライベート・ブランド（PB）商品「光明丹（こうみょうたん）」の販売開始



1968 (昭和43年)

●スチールセンター開設

1971 (昭和46年)

●中山ファイリング株式会社を設立

●大阪府東大阪市機械卸業団地に本社移転



1975 (昭和50年)

●初のオンラインシステム「FACOM230-15」稼働

1950年代 → 1960年代 → 売上高(1969年) 26億円 → 1970年代 → 売上高(1979年) 243億円

2000年代

売上高(2009年) 1,195億円

2000 (平成12年)

●FAX自動受注システム「ドットクル」稼働

●「オレンジブック」発刊（「中山商報」から名称変更）



2001 (平成13年)

●社内販売士「オレンジ博士」資格試験開始

●昇格・降格OJS制度開始（OJS=オープンジャッジシステム 公正で客観性の高い評価を目的とした独自の360度評価制度）

●半日社員制度開始（現在の「ゆとり時短制度」）

●安心ヘルスケア制度開始

2002 (平成14年)

●物品受領書の廃止

●東京都港区に東京本社を置き２本社制に

●インターネット受注システム「ウェブトラスコ」稼働

●第39期定時株主総会にて大阪・東京間のデジタル中継を開始

2003 (平成15年)

●ファイナンシャルボンド導入

●人事考課OJS制度開始

●プライベート・ブランド（PB）商品のブランド名をTRUSCOに統一

TRUSCO PRO TOOL
Skilled professionals need professionally qualified tools. This line of products brings manufacturers all the advantages of using excellent equipment, and will satisfy each and every user in the workplace. ®

2004 (平成16年)

●社内販売士「切削博士」資格試験開始

●大阪本社を大阪府東大阪市より大阪市西区へ移転

2005 (平成17年)

●ISO14001全社認証取得



●希望転勤・おしどり転勤制度開始

●手形取引全廃



2006 (平成18年)

●商品検索サイト「オレンジブック.Com」稼働

●新基幹システム「パラダイス」稼働

●ボスチャレンジ・コース（責任者登用制度）開始

2007 (平成19年)

●第44期定時株主総会にて大阪・東京２会場同時開催

●電子購買システム「オレンジコマース」稼働

2008 (平成20年)

●受注代行システム「ミスターオレンジ」稼働

●次世代育成支援認定マーク「くるみん」取得

●在庫管理システム「ザイコン」稼働

2009 (平成21年)

●創業50周年

TRUSCO 50th Since 1959

●リーマンショック対応「トラスコ リセットプラン」実施

1980年代

売上高(1989年) 723億円

1981 (昭和56年)
●ホームセンターへの販売開始

1982 (昭和57年)
●新入社員集合研修開始（奈良県信貴山）



1987 (昭和62年)
●中山ファイリング株式会社と合併（存続会社は中山機工株式会社）

1989 (平成元年)
●店頭登録・株式公開

1990年代

売上高(1999年) 937億円

1991 (平成３年)
●情報システム「N・STEP」稼働



1992 (平成４年)
●CI「B・E・プラン・21」（社名変更を含めた企業進化活動）スタート

1993 (平成５年)
●大阪府東大阪市に本社移転



1994 (平成６年)
●株主様優待制度導入

●中山機工株式会社からトラスコ中山株式会社に社名変更

●初の物流センター プラネット九州を開設

●中山哲也が代表取締役社長に就任

●大証二部上場



1995 (平成７年)
●「がんばれ!!日本のモノづくり」企業メッセージスタート

●東証二部上場

1996 (平成８年)
●東証・大証 第一部上場



1997 (平成９年)
●売上高1,000億円突破

●公益財団法人中山視覚障害者福祉財団設立



2010年代

売上高(2017年) 1,950億円

2010 (平成22年)
●物流センターのグループ化とコアセンターの設置

●子会社トラスコナカヤマ タイランド設立（旧社名 プロツールナカヤマ（タイ））

●「トラスコ湘南大橋」ネーミングライツ取得



2011 (平成23年)
●JPC（日本パラリンピック委員会）オフィシャルパートナーとして協賛



2012 (平成24年)
●検索・受発注システム「オレンジブック.Com」リニューアルオープン

●新物流システム「TRULOGIS」稼働

●役員、執行役員、部長OJS制度開始

2013 (平成25年)
●ｅコマース営業部、海外部新設

●営業活動支援システム「Self・I」稼働

2014 (平成26年)
●本店を東京本社（東京都港区新橋）に移転



●eビジネス営業部（旧eコマース営業部）新設

●決算期を３月から12月に変更

●創業55周年



●株主総会での社長OJS開始

●ウェルカムバック制度開始

2015 (平成27年)
●子会社トラスコナカヤマ インドネシア設立



●あすなろ補助金制度開始

●パートタイマー OJS制度開始

2016 (平成28年)
●株式会社格付投資情報センター（R&I）による発行体格付「A」に格上げ

●トラスコ新社会人支度金制度

2017 (平成29年)
●健康経営優良法人2017 大企業部門（ホワイト500）認定

●物流本部新設

●「TRUSCO 知られざるガリバー」放送開始

TRUSCO 知られざるガリバー
消費者の知らないエクセレントカンパニー

日本全国へプロツールを即納する物流網を構築

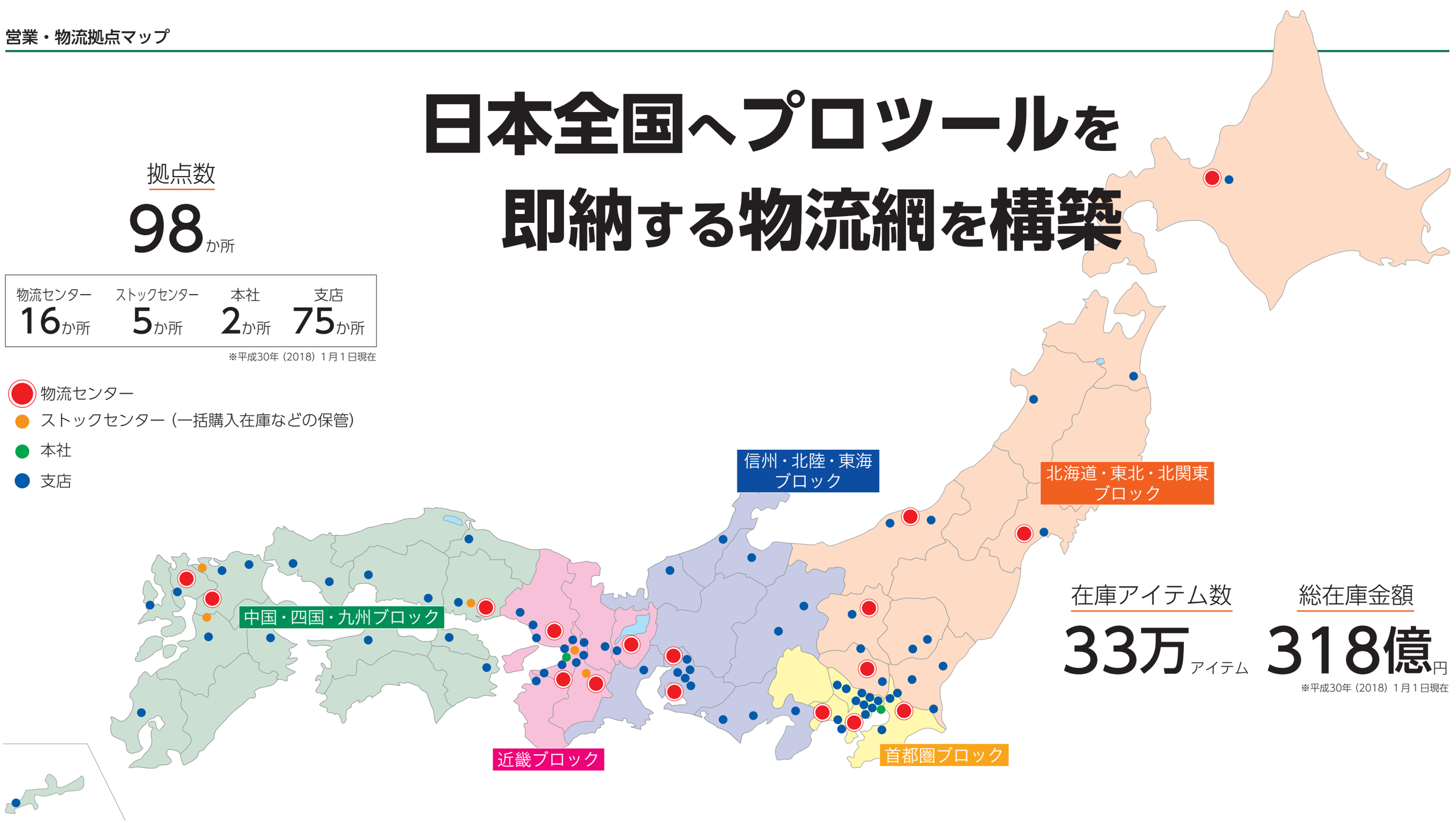
拠点数

98か所

物流センター	ストックセンター	本社	支店
16か所	5か所	2か所	75か所

※平成30年（2018）1月1日現在

- 物流センター
- ストックセンター（一括購入在庫などの保管）
- 本社
- 支店



在庫アイテム数

33万アイテム

総在庫金額

318億円

※平成30年（2018）1月1日現在

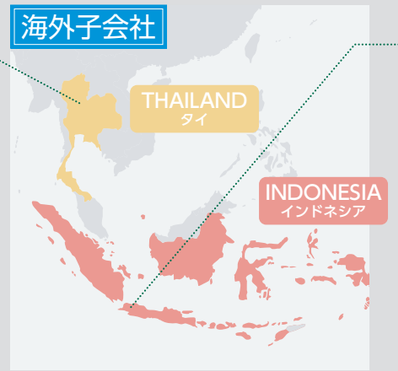
トラスコナカヤマ タイランド

在庫アイテム数 5万1千点　在庫金額 4.7億円



自動車産業を中心に、成長著しいタイのモノづくり市場。卸売を行う企業が少ない中、在庫を保有する強みを生かし日系ディーラー様を中心に販売先を増やし続けています。

海外子会社



トラスコナカヤマ インドネシア

在庫アイテム数 4万9千点　在庫金額 3.3億円



平成31年稼働予定

自動車メーカーを中心とした製造業の進出が著しいインドネシア共和国。工業地帯が多数隣接するブカシ・チカラン地区に社屋を構え、同国のモノづくりの発展に寄与することを目指しています。


現倉庫外観

1. 会社の現況に関する事項（8.主要な事業所）

(8) 主要な事業所（平成29年12月31日現在）

❶所在地　❷敷地面積　❸延床面積

物流センター



❶埼玉県幸手市 ❷10,654坪 ❸12,904坪



❶札幌市東区 ❷2,228坪 ❸1,666坪



❶仙台市宮城野区 ❷3,905坪 ❸3,251坪



❶群馬県伊勢崎市 ❷10,000坪 ❸4,701坪



❶千葉県松戸市 ❷3,603坪 ❸7,168坪



❶神奈川県伊勢原市 ❷3,660坪 ❸7,886坪



❶愛知県岡崎市 ❷4,145坪 ❸7,249坪



❶滋賀県竜王町 ❷3,493坪 ❸5,927坪

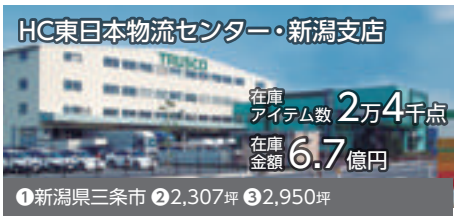

プラネット大阪・南大阪支店・和歌山支店
平成30年度物流見学会
在庫アイテム数 26万6千点
在庫金額 35.8億円
❶堺市堺区 ❷3,138坪 ❸6,195坪


プラネット神戸・神戸支店
平成30年度物流見学会
在庫アイテム数 13万4千点
在庫金額 20.1億円
❶神戸市中央区 ❷2,506坪 ❸4,975坪


HC西日本物流センター
在庫アイテム数 2万1千点
在庫金額 7.9億円
❶奈良市 ❷2,995坪 ❸6,035坪


プラネット九州・鳥栖支店
在庫アイテム数 14万4千点
在庫金額 20.5億円
❶佐賀県鳥栖市 ❷3,427坪 ❸6,806坪


プラネット東京・川崎支店
在庫アイテム数 5万1千点
在庫金額 6.4億円
❶川崎市川崎区 ❷756坪 ❸1,511坪


HC東日本物流センター・新潟支店
在庫アイテム数 2万4千点
在庫金額 6.7億円
❶新潟県三条市 ❷2,307坪 ❸2,950坪


プラネット名古屋・小牧支店
在庫アイテム数 5万6千点
在庫金額 8.7億円
❶愛知県江南市 ❷1,702坪 ❸2,457坪


プラネット山陽・岡山支店
在庫アイテム数 9万1千点
在庫金額 13.0億円
❶岡山市北区 ❷916坪 ❸3,235坪


東大阪ストックセンター
東大阪支店・寝屋川支店
在庫アイテム数 3,793点
在庫金額 2.6億円
❶大阪府東大阪市 ❷915坪 ❸2,427坪


奈良ストックセンター
在庫アイテム数 94点
在庫金額 3千万円
❶奈良市 ❷2,964坪 ❸867坪

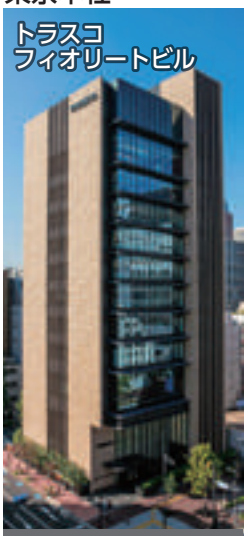

博多ストックセンター・福岡支店
在庫アイテム数 1,991点
在庫金額 3.0億円
❶福岡市 ❷1,170坪 ❸2,302坪


岡山ストックセンター
在庫アイテム数 118点
在庫金額 2千万円
❶岡山市南区 ❷510坪 ❸688坪


HC九州物流センター・久留米ストックセンター
在庫アイテム数 1万3千点
在庫金額 3.3億円
❶福岡県久留米市 ❷1,682坪 ❸1,795坪

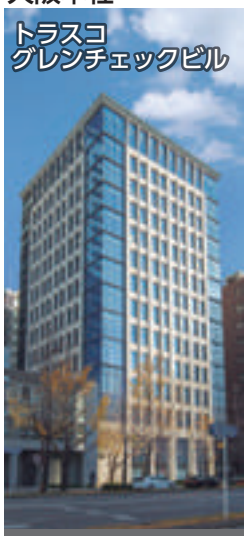
❶所在地　❷敷地面積　❸延床面積

東京本社



❶東京都港区 ❷215坪
❸1,763坪

大阪本社



❶大阪市西区 ❷287坪
❸2,548坪

社員寮



❶東京都港区
❷49.9坪
❸423.6坪（30部屋）



❶大阪府東大阪市
❷113.8坪
❸571坪（36部屋）



トラスコーズ久が原
❶東京都大田区
（城南支店3階・4階）
（24部屋）

支店



❶青森県八戸市 ❷600坪 ❸416坪



❶秋田市 ❷2,000坪 ❸663坪



❶福島県郡山市 ❷1,058坪 ❸828坪



❶茨城県那珂市 ❷506坪 ❸356坪



❶茨城県神栖市 ❷605坪 ❸693坪



❶栃木県宇都宮市 ❷1,002坪 ❸445坪



❶栃木県小山市 ❷787坪 ❸703坪



❶さいたま市西区 ❷500坪 ❸410坪



❶新潟市東区 ❷572坪 ❸320坪



❶千葉県市原市 ❷682坪 ❸822坪



❶東京都大田区 ❷432坪 ❸574坪



❶長野県岡谷市 ❷325坪 ❸516坪



❶富山市 ❷494坪 ❸763坪



❶金沢市 ❷735坪 ❸747坪



❶福井市 ❷641坪 ❸604坪



❶静岡県富士市 ❷983坪 ❸553坪



❶静岡市駿河区 ❷631坪 ❸543坪



❶名古屋市瑞穂区 ❷552坪 ❸916坪



❶三重県四日市市 ❷391坪 ❸895坪



❶京都市下京区 ❷109坪 ❸818坪



❶兵庫県姫路市 ❷798坪 ❸715坪



❶鳥取県米子市 ❷436坪 ❸506坪



❶広島県福山市 ❷788坪 ❸721坪



❶広島市西区 ❷780坪 ❸1,323坪



❶香川県宇多津町 ❷795坪 ❸1,111坪



❶松山市 ❷512坪 ❸298坪



❶北九州市 ❷666坪 ❸554坪



❶大分市 ❷770坪 ❸736坪



❶鹿児島市 ❷300坪 ❸460坪



❶神奈川県箱根町 ❷2,748坪 ❸697坪



❶京都市 ❷532坪 ❸454坪



❶長野県軽井沢町 ❷3,212坪

ＩＲ活動

第22回「IR優良企業賞」奨励賞受賞

一般社団法人 日本IR協議会では、IR活動に積極的に取り組む企業を、証券アナリスト、機関投資家、ジャーナリストなどからなる専門委員が審査し、表彰しています。11月14日に第22回「IR優良企業賞」が発表され、当社は情報開示の豊富さなどを評価いただき、奨励賞を受賞しました。

主な受賞理由
①経営トップのオープンな姿勢
②個人投資家向け活動の充実
③社会貢献や女性活躍などのESG情報を重視


授賞式での社長中山

個人投資家様向けセミナー参加

専務取締役 経営管理本部長の中井をスピーカーとして、個人投資家様向け説明会へ参加いたしました。両会場で計163名と多くの個人投資家様にご参加いただき、当社の事業内容やポリシーについてご説明いたしました。


10月17日　野村證券株式会社　虎ノ門支店


11月21日　SMBC日興証券株式会社　新丸ビル20階

「全上場企業ホームページ充実度ランキング調査」 優良サイト認定

日興アイ・アール株式会社が、全上場企業3,720社を対象に、「分かりやすさ」「使いやすさ」「情報の多さ」を163の項目で評価した調査で、昨年に引き続き優良サイトに選ばれました。

ホームページの充実

ホームページでは、業績の早期開示に努めています。
・決算説明資料の決算発表同日掲載
・毎月の月次実績の開示

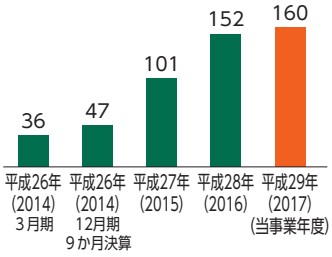

月次実績の開示ページ

IRミーティング

２月の本決算、８月の中間決算には機関投資家様向け決算説明会（ラージミーティング）を開催しています。また、機関投資家様との個別ミーティング回数も増加しています。



個別ミーティング数（単位：回）



株主様向け「東京本社見学会」開催

４月27日、28日の２日間にわたり、東京都港区新橋にある東京本社の見学会を行いました。今年で３年目の開催となり、競争率は約3.5倍、計77名の株主様及び同伴者様にご参加いただきました。毎年、８月発行の株主通信にて、翌年の募集を行っています。


11階グリーンテラスカフェでの集合写真


役員・部長・社員を交えての昼食会


社員のいる各フロアをご案内
（写真は営業企画部）

平成30年度トラスコ物流見学会　募集要項

	トラスコ物流見学会 開催概要					
見学会番号	①	②	③	④	⑤	⑥
開催日	9月14日（金）	9月28日（金）	10月12日（金）	10月26日（金）	11月15日（木）	11月16日（金）
開催場所	プラネット東海 愛知県岡崎市	プラネット北関東 群馬県伊勢崎市	プラネット神戸 神戸市中央区	プラネット東関東 千葉県松戸市	プラネット大阪 大阪府堺市	
募集人数	40名	40名	40名	50名	50名	50名
集合・解散場所	JR岡崎駅	JR高崎駅	現地集合	現地集合	南海高野線 堺東駅	
スケジュール（予定）	11：00 集合 → ご挨拶 → 昼食会 → 会社説明（約40分） → 庫内見学（約70分） → 解散 15：30					

＜対 象 者＞ 平成29年12月31日現在、当社株式を100株以上ご所有の株主様
（同伴者様は１名様まで可。是非お二人でご参加ください。）
※お取引先様のご応募はご遠慮ください。見学をご希望のお取引先様は別途、各担当窓口へご連絡ください。

＜参 加 費＞ 無料（交通費は各自でご負担をお願いします。）

＜ご 注 意＞ ・見学会のお写真は当社ホームページや招集ご通知などの印刷物へ掲載する場合があります。
・物流センター内を１時間ほど歩きますので、動きやすい服装・履物でお越しください。
各階への移動は階段も利用します。
・昼食会ではお弁当をご用意します。

＜応募方法＞ 同封のハガキまたは右記QRコードからお申し込みください。
※抽選により当選された方へ見学会の詳細を記載した案内状をお届けいたします。
案内状の発送は開催の１か月ほど前を予定しています。
また、案内状発送後に担当者より参加確認のご連絡をいたします。

優待サイトから物流見学会がお申込み可能です。詳細は「株主様優待のご案内」裏面をご参照ください。

＜締　　切＞ **平成30年３月31日（土）当日消印有効**

＜本件お問合せ先＞ 経営企画部　広報IR課　吉見（よしみ）
TEL：03-3433-9840（受付時間　午前９時～午後５時30分／土、日、祝祭日を除く）

平成29年９月～11月　株主様向け「トラスコ物流見学会」開催

５か所の物流センターで計６日間開催しました。参加者は計220名、競争率は７倍となりました。





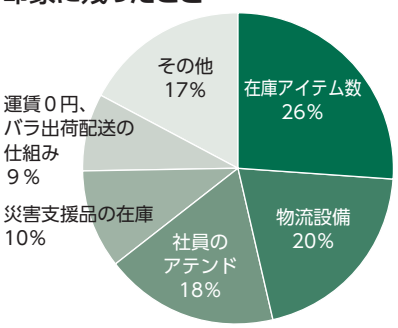








印象に残ったこと



参加者の声

トラスコの商品は一部しか知らなかったので、あれだけの品数を揃えていることに驚きました。
プラネット東海



各コーナーを、若手社員がアイデアを凝らし、手づくりの説明をされているところに好感が持てました。
プラネット大阪



平成29年（2017）年間ダイジェスト

招集ご通知 P2
株主総会参考書類 P5
事業報告 第55期 P16
計算書類 P60
監査報告書 P62
参考資料

2月

大分支店（大分県大分市）竣工

２月６日、大分支店が新社屋へ移転開設しました。大分臨海工業地帯の中心に支店を移転したことで、販売店様・ユーザー様がご来社しやすくなりました。



「健康経営優良法人2017」大企業部門（ホワイト500）認定

従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践することを意味し、経済産業省と日本健康会議が共同で認定しています。当社は、ヘルスケア課の設置や定期検診の補助など様々な取組みをしている点が評価されました。

2017 健康経営優良法人 Health and productivity ホワイト500

4月

富士支店（静岡県富士市）竣工

４月17日、旧沼津支店が富士支店と改称し、新社屋へ移転開設しました。東海道新幹線新富士駅から徒歩圏内で富士ICに近い好立地にあり、事務所からは富士山を見ることができます。



7月

「物流本部」新設

当社の重要機能である物流体制を強化し、物流投資を迅速かつ的確に行うため、物流本部を新設。お客様の利便性向上につなげていきます。

「イチオシ」表紙　野村萬斎氏撮影

トラスコ プロツールマガジン「イチオシ」2018年版の表紙は狂言師、野村萬斎氏が飾ります。東京本社では撮影のほか、インタビューや社長対談なども行いました。



10月

当社１社提供番組「TRUSCO 知られざるガリバー」消費者の知らないエクセレントカンパニー　放送開始

TRUSCO 知られざるガリバー TV TOKYO
消費者の知らないエクセレントカンパニー

テレビ東京系 毎週日曜 夕方5時30分放送

番組制作への想い

日本には一般消費者に名前が知られていなくても世界に通用するスゴイ企業が数多くあります。そのような企業を視聴者に紹介することで「日本も捨てたものではない、自分ももっとがんばろう」そう思ってもらえるような、日本を元気にする番組をつくりたいと考えました。

また、就職を控えた学生はIT関連企業などに注目しがちですが、モノづくり企業はじめ、日本にはたくさんの魅力的な企業があることをこの番組を通じて学生に知ってもらい、各業界の採用活動の助力にもなってほしいと考えています。

11月

「トラスコ オレンジブックＡＩ課」新設

ＡＩ導入による将来的な活用計画の策定を行うために新設。当社の取扱商品情報を最大限に活用し、お客様の商品問合せ対応による満足度向上、業務効率化を図っていきます。



「IR優良企業奨励賞」受賞

日本IR協議会会員において株式を公開している企業を対象に、毎年１回優れたIR活動を実施している企業を会員企業から選出されます。当社は経営トップのオープンで熱心なIRに対する姿勢と、それに伴う情報の公開性が高い評価をいただきました。



「グッドキャリア企業アワード 2017」「イノベーション賞」受賞

厚生労働省主催で、従業員の自律的なキャリア形成支援について他の模範となる取組みを行っている企業が表彰されます。当社は従業員主体の職掌選択制度やジョブローテーションによる自立型人材の育成を行っている点が評価されました。

TRUSCO CSR

『人や社会のお役に立ててこそ事業であり、企業である。』

縁ある人々の幸福を実現し、モノづくりの現場でいつまでも必要とされる企業であるために、当社が大切にしている７つの柱をご紹介します。

働きやすい職場づくり 一人ひとりがやりがいを持って働ける環境を提供します。

消費者課題の解決 ユーザー様のモノづくり現場の期待に応えます。

環境への配慮 「やさしさ、未来へ…」地球環境にやさしい企業を目指します。

社会への貢献 事業活動を通じ地域社会の課題を解決します。

情報開示とコミュニケーション すべてのステークホルダーに対し最大限の情報開示を行います。

公正な事業慣行 強いパートナーシップのもと、期待される企業活動を行います。

人権・組織・ガバナンス 取捨善択の精神のもと、人権の尊重と企業価値を高めます。



平成17年（2005）に全社でISO14001を認証取得しています。平成29年（2017）には新規格での認証取得が完了しました。

CSR活動ご紹介

修理工房直治郎

修理工房「直治郎」では、プロツールの修理や再研磨、計測器の校正など修理・メンテナンスを行う当社独自のサービスです。自社便を利用し修理品等の回収を行うため、梱包の手間や送料は無料です。

2017年受注実績
193,660件
（1,723百万円）



配達の自社便化

サービス向上を目的に、平成26年（2015）より社員による配送を拡大しています。現在、物流業界ではドライバー不足が叫ばれていますが、自社便化することによって、安定した配送環境を整えています。

2017年自社便配送率
25.6%



環境への配慮

事業所ごとにクリーントラスコと称した地域清掃活動を実施し、昨年度は50事業所が実施しました。
また当社の省エネの取組みは事業者クラス分け評価制度において平成27年度報告分が「省エネが優良な事業者」として選ばれています。

2017年地域
50事業所
地域清掃実施
（周南支店）



コミュニケーションマネー制度

事業所運営の円滑化を図るため、社員相互のコミュニケーションの場となる親睦会の費用を会社が補助する福利厚生制度を実施しています。一人当たり年間総額２万5,000円の利用ができます。



制度を利用し箱根旅行へ（東京支店）

自治体との災害備蓄品協定

全国の物流センターに災害復旧時に必要とされる商品を「災害備蓄品」とし、通常よりも多く在庫を保有しています。一部の自治体と協定を結び、多様な品揃えを活かし緊急時でも安定した物資供給体制を整えています。



通常必要在庫量の３倍を在庫

安心して働ける環境づくり

各種制度により、安心して働ける環境を整えています。

ゆとり時短制度 48名
子どもが小学６年生の３月末まで１日最大３時間の勤務時間の短縮が可能な制度（介護でも期間取得が可能）

希望転勤制度 19名
本人または家族のやむを得ない事由により、希望勤務地を申請できる制度

雇用延長制度 21名
希望すれば75歳まで働ける制度
※詳細は58ページ

ウェルカムバック制度登録 16名
育児や介護などのやむを得ない事由で退職した社員が、10年間の間であれば復職できる制度

公益財団法人 中山視覚障害者福祉財団

中山視覚障害者福祉財団は、鉗子分娩によって視神経を損傷して生まれた中山哲也（当財団理事長）の母清子の「視覚障がい者の方々のお役にたちたい」という遺志を受け、平成９年（1997）に設立。平成22年（2010）に公益財団法人へ移行。基本財産はトラスコ中山株式会社の株式とし、外部から寄付や協賛金を一切受けずに独自の運営を行っています。平成23年（2011）11月に「兵庫県社会賞」を、平成25年（2013）12月には「厚生労働大臣表彰」を、平成29年（2017）９月には「神戸市民福祉奨励賞」を受賞しました。

概要

■設立：平成９年（1997）９月30日

■理事長：中山哲也

■所在地：中山記念会館
〒651-0067　兵庫県神戸市中央区神若通５丁目３-26

■TEL：078-271-6370 / FAX：078-891-4169

■支援事業の実績：６億4,170万円（平成29年度までの累計）

（公益事業１）中山記念会館施設貸与事業

平成19年（2007）にオープンした中山記念会館では、非営利６団体がお互いに連携して活動を行っています。相談、歩行訓練、パソコン講座、イベント開催、そして外出サポートなどを実施し、年間約2,000人の方が中山記念会館を利用しています。



財団活動の本拠地ともなる中山記念会館
（神戸市中央区。新神戸駅から徒歩約10分）

（公益事業２）視覚障がい者支援団体及び個人に対する助成の事業

財政的に苦しい状況におかれている視覚障がい者団体及び支援団体へ、より充実した活動を可能にするため助成金の供与並びに大学生等への奨学金の無償給付を行っています。



元奨学生の荒木温子さん。“ヴァイオリンわおん”を結成してプロ活動

役員・評議員名簿

※平成29年６月９日現在

理事長	中山　哲也	トラスコ中山株式会社　代表取締役社長
専務理事	中山　沙織	株式会社NRホールディングス　代表取締役　公認会計士
常務理事	湯川　洵	業務執行理事
理事・事務局長	松前　篤志	常勤理事
理事	古橋　健士	ホシデン株式会社　代表取締役社長
理事	井内　卓嗣	アズワン株式会社　代表取締役社長
理事	森　雅彦	DMG森精機株式会社　取締役社長
理事	山本　直之	山本光学株式会社　代表取締役社長
理事	橋本　照夫	社会福祉法人　日本ライトハウス　理事長
理事	星野　仙一	株式会社楽天野球団　東北楽天ゴールデンイーグルス　取締役副会長
監事	野村　公平	野村総合法律事務所　弁護士
監事	和田　頼知	有限責任監査法人　トーマツ　パートナー　公認会計士
評議員	西村　元延	株式会社マンダム　代表取締役社長
評議員	葉田　順治	エレコム株式会社　取締役社長
評議員	小松　均	トラスコ中山株式会社　常勤監査役
評議員	中山　優子	株式会社NSホールディングス　代表取締役
評議員	惣田　憲司	元兵庫県社会福祉協議会　参事
評議員	栗山　三郎	元中山視覚障害者福祉財団　常務理事
評議員	中山　梨絵	栃木県済生会宇都宮病院　医師
評議員	菅沼田　召一	トラスコ中山株式会社　総務課　コーチ
評議員	更家　悠介	サラヤ株式会社　代表取締役社長
評議員	高松　富博	ダイドーグループホールディングス株式会社　取締役会長
評議員	山田　邦雄	ロート製薬株式会社　代表取締役会長兼CEO
評議員	脇田　貞二	株式会社ワキタ　代表取締役社長

中山ワンダフルフェスタ

視覚障がい者及びボランティア関係団体の方を無料招待する音楽公演です。年１回開催し、平成29年には20回目を迎えました。盲導犬とともに気兼ねなく参加できるコンサートです。



中山ワンダフルフェスタVol.20
さだまさしさんコンサート

主な事業内容

①兵庫県視覚障害者音楽祭事業「中山・KLCコンサート」
※中山視覚障害者福祉財団主催、神戸ライトセンター（略名：KLC）運営協議会協力で開催するコンサート。

②盲導犬貸与事業

③パソコン講座事業

④音楽公演事業「中山ワンダフルフェスタ」

⑤同行援護従業者（ガイドヘルパー）養成研修事業

⑥バリアフリー映画上映事業「中山UD映画祭」
※中山視覚障害者福祉財団が主催する映画祭。（UD…ユニバーサルデザイン）

Q&A よくあるご質問「教えて！ トラスコ」

株主様からよく寄せられるご質問について、お答えします。

Q 女性役員就任の予定はありますか？

現在のところ、就任の予定はありません。数値目標ありきではなく、性別に関係なくあくまで実力で役員が誕生するべきだと考えています。そのために、女性をサポートする制度を拡充し、出産や育児などを経験しても平等に競争できる環境を整え続けています。直近の女性管理職の比率は5.4%、女性社員の比率は、33.7%となり、比率は上昇傾向となっています。

Q 役員OJS結果について、平均点を下回る評価についてはどのように考えていますか？

オープンジャッジシステム（OJS=360度評価）は公正で客観性の高い評価を行うことを目的とした制度です。また、コメントを各人にフィードバックすることで「長所」「短所」「自分に期待されていること」について再認識し、行動改革につながると考えています。昇格するほど周りからの期待も高まり、評価は厳しくなるため、一部の評価項目について平均点を下回る場合もあるのが現状です。それらを恐れることなく、評価者のスキル向上、馴れ合いの排除、改善行動の取組みにより精度の高いOJSにしていきます。

Q 現状のROEについてどのように考えていますか？

平成29年12月期末のROEは9.3%です。当社では、借入や社債の発行もしくは自社株買いなどの短期的手法ではなく、企業価値向上のための継続的な投資をすることで、利益を拡大し、長期的かつ安定的に上昇させることが重要だと考えています。お客様の利便性向上を大切にし、事業の結果としてROEが高まるものと考えています。

Q 現在の配当性向についてどのように考えていますか？

当社は、持続的な成長を果たすことにより、その成果を最大限株主様に還元できると考えています。企業価値向上には継続した設備投資が必要不可欠であるという方針から、物流センターやITインフラとそれを支える人材などに重点的に投資を行い、着実な成長を実現してきました。現時点では、設備投資を通じた企業価値向上による還元と配当による還元のバランスを考慮した結果として、業績に連動した配当性向25%を維持し、総合的な配当額で株主様に還元していきたいと考えています。

Q 子会社のガバナンス体制は充分ですか？

当社の子会社（トラスコナカヤマ タイランド、トラスコナカヤマ インドネシア）に対しては、親会社である当社と同じ基準の監査を行っています。
また、親会社の内部監査部門による監査も実施しています。内部通報制度も整備されており、有事の場合は直接子会社の従業員から当社のCSR課に連絡がとれる仕組みが構築されています。

Q 組織再編、大幅な人事異動を行うのはなぜですか？

企業の成長スピードをより加速させるため必要に応じて最適な組織を構築するため、都度組織の再編、見直しを行っています。また、部門にとらわれない定期人事異動は、仕事の属人化を回避し、可能性に制限を設けないことで各自の自律的な成長を促し、企業価値向上に寄与するものと考えています。

Q 自己株式の取得を実施する予定はないのですか？

現在のところ、自社株買いを行う予定はありません。当社は資金を機能強化（物流の強化やITなどの成長分野への投資）に有効活用し、お客様の利便性を高め、モノづくりに貢献していくことで、売上高及び利益を向上することが重要だと考えています。現状では、企業価値の向上、配当等を通じて、株主様に成果を還元していきたいと考えています。

Q 長期保有株主に対する優遇制度について検討されていますか？

現時点では、検討しておりません。株主様に対して優待商品を豊富に取り揃えるようにしています。

招集ご通知 P2
株主総会参考書類 P5
事業報告 第55期 P16
計算書類 P60
監査報告書 P62
参考資料

Q 人手不足の対応について教えてください。

毎年、新卒採用を積極的、かつ継続的に実施しています。また、各地域において人手が不足している場合は、エリア・ロジス社員の採用、パートタイマーの採用を実施しています。単に人を採用しているのではなく、事業所内の売上や社員の残業状況をみて判断をしています。

Q 雇用延長制度について教えてください。

定年年齢は65歳ですが、70歳まで雇用延長して働くことができ、希望すれば70歳から75歳まではシニア（パートタイマー）として働ける制度を整えています。また、当社では定年（65歳）のお祝いとしてカタログギフトをお渡しし、雇用満了者（70歳）に対してお祝いとして100万円を贈呈しています。

Q ＡＩを活用した取り組みは実施していますか？

将来的なＡＩ活用計画の策定を行うため、平成29年11月にトラスコ オレンジブックＡＩ課を新設しました。まずは、当社の商品問合せシステムの導入に伴い、人工知能を活用して、短時間での商品提案ができるよう調整を進めています。平成30年中にリリース予定です。

Q 一人当たりの残業時間はどのくらいですか？

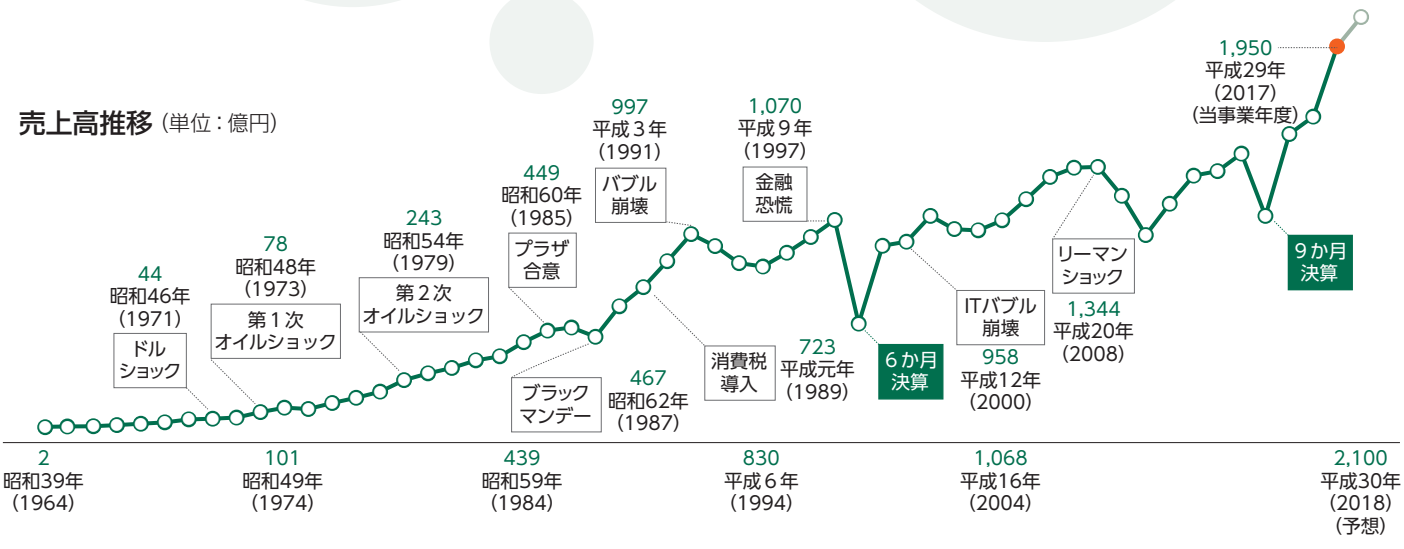
当社の残業時間は、１か月平均約25時間となっています。受注システムの導入によって、ネット受注率も82%となり自動化も進んでいます。また物流設備の投資により、自動倉庫の増築や、自動梱包システムの導入など出荷作業の効率化を図り、人を介さず、自動でできる設備も徐々に拡大しています。

Q 海外事業の今後の展開について教えてください。

当社の海外事業は、現地に在庫を持つトラスコナカヤマタイランド及びトラスコナカヤマ インドネシアでの営業展開と、海外販売課における各国の販売店様へのロット販売を中心とした営業活動との２つの戦略で進めています。タイランドについては、今後、現地の仕入先開拓にも積極的に取り組んでまいります。
また、ドイツに拠点を置いた海外の仕入先開拓にも注力しており、第55期は全世界で新たに42社と取引を開始しました。

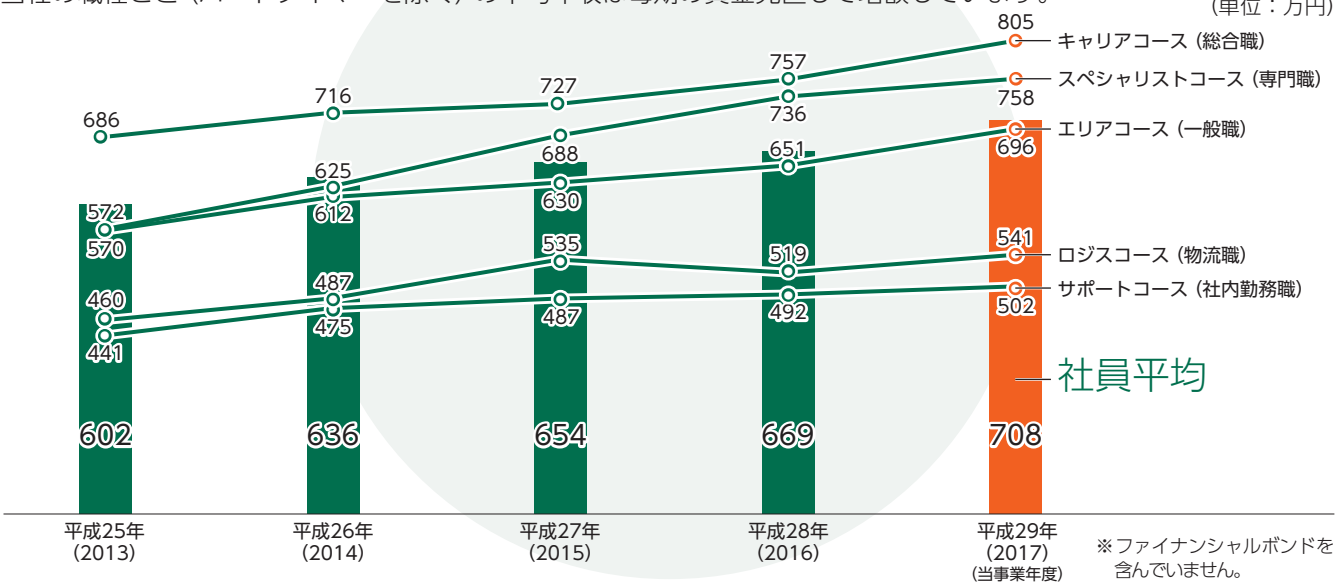
Q 知られざるガリバーはどんな番組ですか？

日本には消費者の知らない、世界に誇れる企業が数多くあります。そういった企業をより多くの方々に知ってもらうため、また『日本に自信と活力を与えたい』という想いから、番組をお届けしています。
モノづくり企業はじめ、日本には魅力的な企業があることを学生に知ってもらい、各業界の採用活動の助力にもなってほしいと考えています。



Q 社員の平均年収を教えてください。 (18ページにも記載しています)

当社の職種ごと（パートタイマーを除く）の平均年収は毎期の賃金見直しで増額しています。



※ファイナンシャルボンドを含んでいません。

Q 資金調達方法、目的について教えてください。

当社は、将来の企業規模拡大のため物流機能の強化が不可欠であると認識しており、物流設備、情報システムなどへの投資を拡充させるため、平成29年８月に100億円を銀行から調達しました。返済期日は2023年８月10日、一括返済です。主要な借入先については36ページをご覧ください。

Q 在庫50万アイテムに向けた物流面の計画を教えてください。

当社物流センターで最大となるプラネット埼玉が平成30年（2018）10月より稼働予定です。また、既存物流センターの増築や、在庫保有支店の在庫拡充にも取り組んでいます。同時に物流業務の大幅な機械化も進めており、単純な人員増にならないように取り組んでいます。また、物流本部を設置し、物流部の管理範囲を細分化するなど、組織面でも物流強化を加速すると同時に管理レベルを引き上げられる体制を整えています。

Q 連結決算をしない理由は何ですか？

現時点では、子会社の資産や売上高など、親会社からみて重要性に乏しいものとして連結決算は行っていません。子会社の拡大に伴い、今後、連結決算を実施するための準備を進めていきます。

Q トラスコ オレンジブックは紙媒体の商品カタログですが、紙カタログの需要は減ってきてはいませんか？

工場・作業現場のプロツール総合カタログ「トラスコ オレンジブック」は約24万部発刊しており、パソコンが苦手なお客様にも根強くご利用いただいている紙カタログです。ここ数年は、発刊部数は大きく増えていませんが、検索性の高い販売ツールとして、プロツールの総合検索サイト「トラスコ オレンジブック.Com」の利用者が増えてきています。また、平成29年１月にトラスコ オレンジブックの見やすさと、トラスコ オレンジブック.Comの携帯性、検索性を兼ね備えた新形態カタログ「トラスコ デジタルオレンジブック」をリリースしました。お客様の利便性向上かつ新たなファン獲得のため、今後も改良を進めていきます。

Q 内部留保について教えてください。

内部留保は企業が創業から現在まで稼いだ利益の累積である利益剰余金を指し55期は1,036億円です。

54期末利益剰余金 960億円 ＋（55期末当期純利益 101億円 － 配当 25億円）＝ 1,036億円

当社は将来の企業価値向上のために、積極的に在庫拡充や設備投資を実施しています。昨今、内部留保課税が議論されていますが、内部留保は物流センターなどの土地や建物、設備、在庫商品に姿を変えており現預金として保有しているのではありません。55期末の現預金は104億円で内部留保の約10%です。手元資金は必要最小限に留めており、過剰な貯め込みはしていません。

計　算　書　類

(注) 記載金額は全て百万円未満を切り捨てて表示しています。

貸借対照表

(平成29年12月31日現在)　　(単位：百万円／%)

科　目	金　額	増減率(参考)	科　目	金　額	増減率(参考)
(資　産　の　部)			(負　債　の　部)		
流動資産	**【69,785】**	**+8.0**	**流動負債**	**【21,430】**	**+7.3**
現金及び預金	10,412	△ 2.5	買掛金	14,596	+12.6
売掛金	24,673	+11.1	未払金	3,495	+9.2
電子記録債権	1,340	+1.5	未払費用	147	△ 11.7
商品	31,841	+9.6	未払法人税等	2,233	+4.1
前払費用	249	+71.9	未払消費税等	268	△ 55.0
繰延税金資産	661	△ 7.0	預り金	274	+10.1
その他	606	+29.5	賞与引当金	399	△ 33.2
貸倒引当金	△ 0	+10.1	その他	15	△ 66.0
固定資産	**【77,578】**	**+22.3**	**固定負債**	**【12,252】**	**+446.3**
有形固定資産	**67,842**	**+18.2**	長期借入金	10,000	—
建物	23,440	+2.3	長期預り保証金	2,099	+0.5
構築物	602	+8.8	役員退職慰労引当金	152	±0.0
機械及び装置	1,364	+145.4	**負債合計**	**33,683**	**+51.7**
車両運搬具	236	+4.5	(純　資　産　の　部)		
工具、器具及び備品	873	+83.2	**株主資本**	**【113,348】**	**+7.2**
土地	28,412	+2.0	**資本金**	**5,022**	**±0.0**
建設仮勘定	12,912	+168.1	**資本剰余金**	**4,710**	**±0.0**
無形固定資産	**3,349**	**+53.7**	資本準備金	4,709	±0.0
ソフトウエア	2,352	+92.9	その他資本剰余金	0	+27.9
ソフトウエア仮勘定	983	+4.0	**利益剰余金**	**103,686**	**+7.9**
その他	13	△ 9.8	利益準備金	1,255	±0.0
投資その他の資産	**6,385**	**+65.2**	その他利益剰余金	102,431	+8.0
投資有価証券	1,559	+20.7	固定資産圧縮積立金	155	+6.7
関係会社株式	4,129	+115.6	繰越利益剰余金	102,275	+8.0
出資金	11	△ 20.3	**自己株式**	**△ 71**	**+5.9**
長期前払費用	20	+107.6	**評価・換算差額等**	**332**	**+285.5**
繰延税金資産	145	△ 43.2	その他有価証券評価差額金	689	+55.4
再評価に係る繰延税金資産	157	±0.0	土地再評価差額金	△ 357	±0.0
差入保証金	291	+95.5			
その他	77	△ 1.4			
貸倒引当金	△ 7	△ 4.7	**純資産合計**	**113,680**	**+7.4**
資産合計	**147,363**	**+15.1**	**負債・純資産合計**	**147,363**	**+15.1**

(注) 増減率は、前事業年度末 (平成28年12月31日) の金額と比較した増減比率です。

損益計算書

(平成29年1月1日から平成29年12月31日まで)　(単位：百万円／%)

科　目	金　額		増減率(参考)
売上高		**195,096**	**+10.2**
売上原価		153,706	
売上総利益		**41,390**	**+7.9**
販売費及び一般管理費		27,114	+12.0
営業利益		**14,276**	**+0.8**
営業外収益			
受取利息	2		
受取配当金	24		
仕入割引	1,642		
不動産賃貸料	231		
その他	220	2,121	+5.1
営業外費用			
支払利息	11		
売上割引	1,679		
賃貸収入原価	79		
その他	44	1,815	+3.9
経常利益		**14,581**	**+1.0**
特別利益		—	
特別損失			
固定資産除却損	111	111	
税引前当期純利益		**14,470**	**+0.6**
法人税、住民税及び事業税	4,244		
法人税等調整額	52	4,296	
当期純利益		**10,173**	**+2.1**

(注) 増減率は、前事業年度 (平成28年1月1日～12月31日) の金額と比較した増減比率です。

参考　当期のキャッシュ・フローの状況

当期は、在庫保有能力や出荷能力向上のため、物流センター・物流設備への投資を実施しました。
そのための資金として、当社設立以来、初の銀行借入を行いました。

(百万円)

		～主な内容～	
当期首　現金及び預金	**10,682**		
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,932	営業活動による収支 法人税等の支払	13,161 △ 4,247
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,628	プラネット埼玉の建設にかかる支払 トラスコナカヤマ インドネシアへの出資	△ 7,240 △ 2,214
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,424	長期借入れによる収入 配当金の支払	10,000 △ 2,571
当期末　現金及び預金	**10,412**		

なお、直近10期のキャッシュ・フローの状況の概要については、19ページ【キャッシュ・フローの状況の推移】をご確認ください。

株主資本等変動計算書

(平成29年1月1日から平成29年12月31日まで)　　(単位：百万円)

	株主資本							株主資本合計	評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式		その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金						
					固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金					
当期首残高	5,022	4,709	0	1,255	145	94,683	△ 67	105,750	443	△ 357	105,836
事業年度中の変動額											
剰余金の配当						△ 2,571		△ 2,571			△ 2,571
固定資産圧縮積立金の積立					14	△ 14		—			—
固定資産圧縮積立金の取崩					△ 4	4		—			—
当期純利益						10,173		10,173			10,173
自己株式の取得							△ 4	△ 4			△ 4
自己株式の処分			0				0	0			0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)									245	—	245
事業年度中の変動額合計	—	—	0	—	9	7,592	△ 3	7,598	245	—	7,844
当期末残高	5,022	4,709	0	1,255	155	102,275	△ 71	113,348	689	△ 357	113,680

参考　販売費及び一般管理費の明細 (単位：百万円／%)

	第54期 平成28年12月期	第55期 平成29年12月期 (当事業年度)	増減額	前事業年度比
運賃及び荷造費	4,044	4,687	643	**+15.9**
広告宣伝費	260	350	90	**+34.8**
販売促進費	268	3	△ 264	**△ 98.7**
車両費	177	203	25	+14.6
役員報酬	393	371	△ 22	△ 5.8
給料及び賞与	10,007	11,418	1,411	**+14.1**
賞与引当金繰入額	597	399	△ 198	**△ 33.2**
福利厚生費	1,930	2,043	112	+5.8
交際費	105	81	△ 23	△ 22.7
旅費及び交通費	493	547	54	+11.1
通信費	295	310	14	+5.1
支払手数料	1,079	1,315	236	**+21.9**
消耗品費	483	526	43	+8.9
水道光熱費	239	272	33	+13.8
租税公課	774	936	161	+20.9
減価償却費	2,410	2,749	338	**+14.1**
借地借家料	308	501	193	**+62.8**
その他	327	393	65	+20.1
合計	24,198	27,114	2,915	+12.0

- 運賃及び荷造費：通販企業向けの売上増加、傭車便数の増加による影響
- 広告宣伝費：テレビ東京「TRUSCO 知られざるガリバー」番組提供開始による増加
- 販売促進費：カタログ・ウエブ掲載料率（販売促進費のマイナス）の増加（△ 339百万円）
  - ナショナル・ブランド（NB）商品の仕入増加
  - 仕入先様の掲載料率のアップ
- 給料及び賞与：
  - 社員(+90名)及びパートタイマー(+189名)の人員増加
  - 基本給、評価給の改定、パートタイマーの時給アップ
- 支払手数料：
  - システム等保守点検費の増加（121百万円）
  - プラネット南関東建替えのための移転に伴う費用（57百万円）
- 減価償却費：設備投資の拡大に伴う増加
- 借地借家料：プラネット南関東の建替えに伴い使用している外部倉庫賃貸料の増加（112百万円）

招集ご通知 P2
株主総会参考書類 P5
事業報告 第55期 P16
計算書類 P60
監査報告書 P62
参考資料

監 査 報 告 書

会計監査人の監査報告書　謄本

独立監査人の監査報告書

平成30年1月31日

トラスコ中山株式会社
取 締 役 会 御中

有限責任監査法人　トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員　公認会計士　水上 亮比呂　㊞

指定有限責任社員 業務執行社員　公認会計士　菊地　徹　㊞

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、トラスコ中山株式会社の平成29年1月1日から平成29年12月31日までの第55期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書について監査を行った。

計算書類等に対する経営者の責任
経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任
当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。
監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。
当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見
当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係
会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

監査役会の監査報告書　謄本

監査報告書

当監査役会は、平成29年1月1日から平成29年12月31日までの第55期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1.監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容
監査役会は、監査の方針等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針等に従い、取締役、内部監査部門、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。特に、取締役の競業取引、取締役と会社間の利益相反取引、会社が行った無償の財産上の利益供与、子会社又は株主等との通例的でない取引並びに自己株式の取得及び処分又は消却に関しては、詳細に調査いたしました。また、事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法第362条第4項第6号及び会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、財務報告に係る内部統制を含め、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について適宜報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。事業報告に記載されている会社法施行規則第118条第3号イの基本方針及び同号ロの各取組みについては、取締役会その他における審議の状況等を踏まえ、その内容について検討を加えました。子会社については、子会社の取締役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。
さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。
2.監査の結果
(1) 事業報告等の監査結果
一　事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
二　取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。なお、取締役の競業取引、取締役と会社間の利益相反取引、会社が行った無償の財産上の利益供与、子会社又は株主等との通例的でない取引並びに自己株式の取得及び処分又は消却についても取締役の義務違反は認められません。
三　内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、財務報告に係る内部統制を含め、指摘すべき事項は認められません。
四　事業報告に記載されている会社の財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針については、指摘すべき事項は認められません。事業報告に記載されている会社法施行規則第118条第3号ロの各取組みは、当該基本方針に沿ったものであり、当社の株主共同の利益を損なうものではなく、かつ、当社の会社役員の地位の維持を目的とするものではないと認めます。
(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果
会計監査人、有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。
平成30年2月5日

トラスコ中山株式会社　監査役会
常勤監査役　小松　均　㊞
常勤監査役　松田　昌樹　㊞
監　査　役　鎌倉　寛保　㊞

(注) 常勤監査役小松均、常勤監査役松田昌樹及び監査役鎌倉寛保は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。

以上

会社の概要（平成29年12月31日現在）

商号	トラスコ中山株式会社 TRUSCO NAKAYAMA CORPORATION
本店	東京都港区新橋四丁目28番1号トラスコ フィオリートビル
本社事務所	東京本社：東京都港区新橋四丁目28番1号 トラスコ フィオリートビル 大阪本社：大阪市西区新町一丁目34番15号 トラスコ グレンチェックビル
事業所	本社：2　営業拠点：73　物流センター：21
資本金	50億2,237万円
創業	昭和34年（1959）5月15日 まもなく59歳を迎えます
法人設立	昭和39年（1964）3月2日
発行体格付	A（株式会社格付投資情報センター）
従業員数	社員　1,514名 パートタイマー　1,049名 合計　2,563名

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会　毎年12月31日 期末配当金　毎年12月31日 中間配当金　毎年6月30日 その他必要がある時は、あらかじめ公告する一定の日
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載します。 公告掲載URL（http://www.trusco.co.jp/）
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部　宛
電話照会先	フリーダイヤル　0120-782-031
ホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
上場証券取引所	東証第1部
証券コード	9830
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しています。

（電話照会先）
フリーダイヤル　0120-782-031
証券会社に口座を開設されていない株主様、または特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いします。

単元未満株式の買取請求及び買増請求に関するご案内

単元未満株式の買取・買増に係る手数料を無料としていますので、単元未満株式をご所有の株主様におかれましては、この機に、買取・買増制度をご利用いただきますようお願い申し上げます。
・買取請求：単元未満（100株未満）の株式を、株主様が当社に時価で売却できる制度
・買増請求：単元未満の株式を1単元（100株）の株式にするために必要な差引株数を、株主様が当社から時価で買うことができる制度
≪各種お問合せ≫
・特別口座に記録されている株主様　⇒ フリーダイヤル　0120-782-031
・証券会社に口座を開設されている株主様 ⇒ 口座のある証券会社へお問合せください

株主様優待サイト

第55期株主様優待商品のお申込みがインターネットから簡単にできます。詳しくは同封の「第55期株主様優待商品のご案内」にてご確認ください。
株主様優待サイトURL：https://service.sg-systems.co.jp/trusco_yutai/55/
インターネットでのお申込み期間：平成30年2月21日（水）～3月31日（土）

《お問合せについて》総務部 東京総務課　株主様優待担当
TEL　03-3433-9830（平日9：00～17：30）
FAX　03-3433-9880
Mail　soumu@trusco.co.jp

優待商品サイト



第55期定時株主総会　会場のご案内

日時：平成30年３月９日（金）午前10時（受付開始は午前９時）　気をつけてお越しください。

東京会場（議長出席会場）

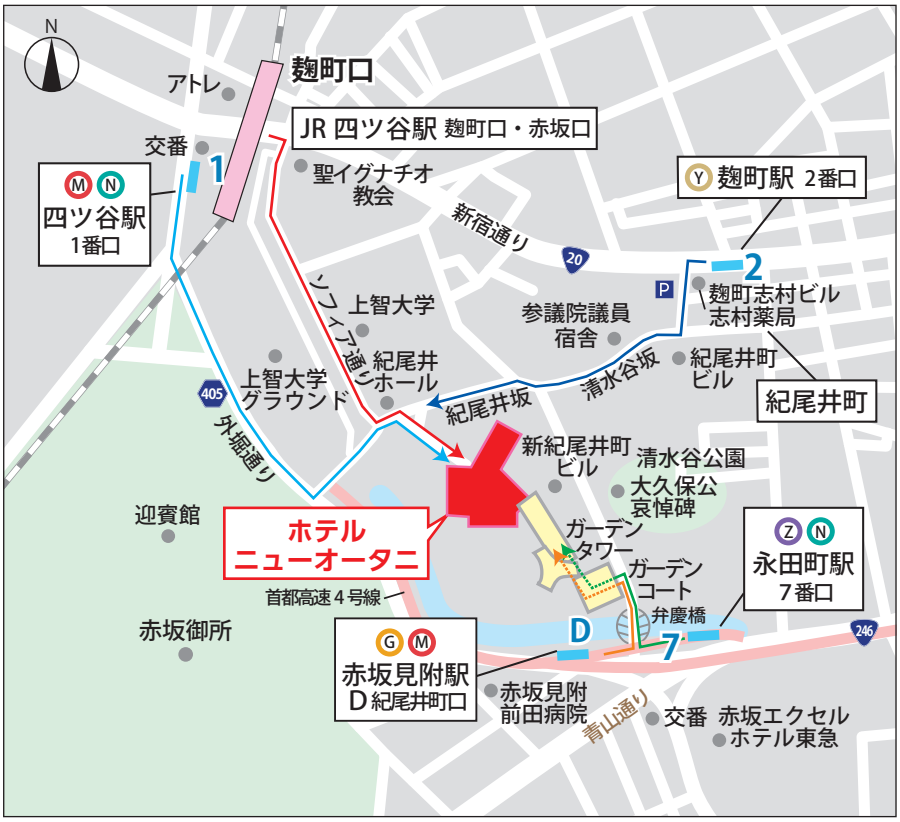
ホテルニューオータニ
ザ・メイン　宴会場階
「芙蓉（ふよう）の間」

東京都千代田区紀尾井町４番１号
電話 03-3265-1111（代表）

駅名	路線名	出口	徒歩
四ツ谷駅	JR 中央線・総武線	麹町口・赤坂口	8分
	地下鉄 Ⓜ丸ノ内線　Ⓝ南北線	１番口	
麹町駅	地下鉄 Ⓨ有楽町線	２番口	６分
赤坂見附駅	地下鉄 Ⓖ銀座線　Ⓜ丸ノ内線	D紀尾井町口	３分
永田町駅	地下鉄 Ⓩ半蔵門線　Ⓝ南北線	７番口	３分

所要時間について

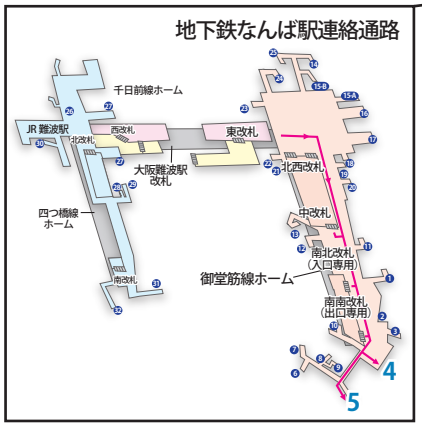
上記時間は建物までの所要時間です。
各最寄り駅の出口から「芙蓉（ふよう）の間」までは歩いて約10分です。



大阪会場

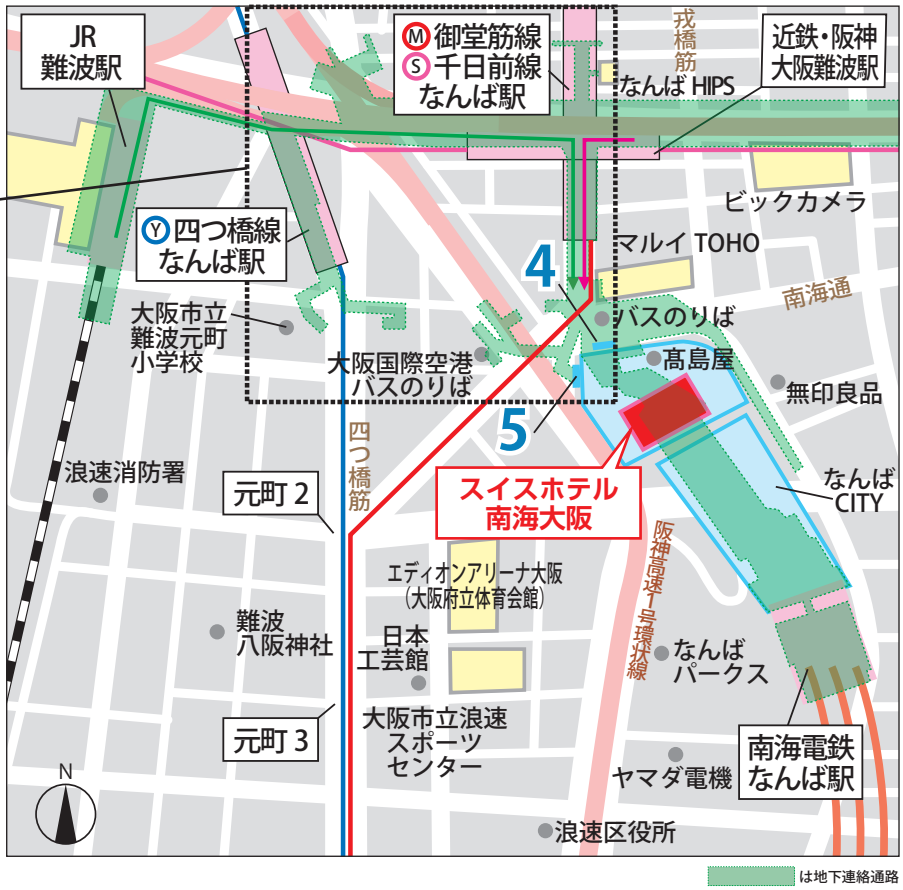
スイスホテル南海大阪 ８階
「浪華（なにわ）の間」

大阪市中央区難波五丁目１番60号
電話 06-6646-1111（代表）



駅名	路線名	出口
なんば駅	南海電鉄	北口改札出てホテル３階入口直結
	地下鉄 Ⓜ御堂筋線 Ⓢ千日前線 Ⓨ四つ橋線	下車後、地下連絡通路の４番、５番口を出てすぐ
大阪難波駅	近鉄線・阪神なんば線	
難波駅	JR関西本線	

※なんば駅まで地下鉄御堂筋線利用により、新大阪駅からは約15分、大阪駅（梅田駅）からは約10分です。



ISO 14001 JACO EC99J1175
全事業所でISO14001を取得済。2005～

子育てサポートしています 2008年認定事業主
子育て支援に積極的に取り組んでいます。2008

女性の活躍推進企業「ポジティブアクション」参加 2012～

健康経営優良法人 2017 ホワイト500

2017 IR Prime Business Award 優良企業奨励賞 member of Japan Investor Relations Association

発行日：平成30年（2018）２月　発行元：トラスコ中山株式会社　製作協力：株式会社SEIUNDO　発行責任者：総務部長　前田俊彦　発行部数：195 50,515部
Printed in Japan